

進捗状況及び今後の展開について

1 プラン作成スケジュール

時期	骨子 (= 方針)	詳細プラン
9 月	プラン骨子策定・公表	素案作成
10 月	市民周知 (広報とよた特集等)	↓
11 月	↓	素案の完成
12 月	↓	地域への説明・意見聴取
1 月	↓	↓
2 月	↓	協議会での意見聴取
3 月	↓	策定・公表

2 地域指導者の参加状況 (休日)

時点	地域指導者数	部活動数	指導者数による部活動数内訳					
			複数人		1 人		0 人	
4 月	514	265	171	64%	52	20%	42	16%
6 月	537	265	177	67%	56	21%	32	12%

6 月の詳細は【別紙 3 - 1】のとおり

3 「あいち地域クラブ活動人材バンク」の活用

7 月から愛知県人材バンクサイトを活用しマッチングを開始

- ① 市民が登録 (指導可能な種目・地域) → 市町がスカウト → 学校との調整 → 面接
- ② 自治体が求人情報を掲載 → 市民からの申し込み → 学校と希望者の調整 → 面接

状況 (8/8 時点) : ①登録情報 105 件 (活動希望場所に豊田市を含む人) ➡ 対応 30 件
: ②求人情報 68 件 (豊田市ほか 7 市)

- ・「あいち地域クラブ活動人材バンク」はマッチングサイトの要素が強い。
- ・今後、既に地域指導者として登録・参加している人を一元的に管理できる豊田市版人材バンク制度を創設し、柔軟な派遣等ができるよう運用方法を整理する。

4 学校施設活用に向けた準備

- ・教員不在でも校舎が利用できるよう、地域クラブ活動で使用するエリアに設置されているセキュリティ (温感センサー等) のみ解除できる新たな仕組みを構築
- ・現在、学校施設の状況 (部活動活用場所、地域学校共働本部の位置・環境) を調査中
- ・新たな仕組みは令和 7 年 5 月に稼働予定

5 モデル事業の実施

- ・令和 6 年度後半に地域学校共働本部※を実施主体として運用し事務量や課題等を確認
 - ・3 地区で検討 (エリア: 中心部・南部・中山間部、規模: 大・中・小)
 - ・課題解決策の実践 (連絡ツールの導入・業務のアウトソーシング・種目新設など)
- ※地域学校共働本部の体制図については【別紙 3 - 2】参照